

総合ビジネス学科
教育研究上の目的及び3つのポリシー

1. 教育研究上の目的

1. 建学の精神を柱に、社会生活を営む上で必要な基礎学力と社会人基礎力を身につけた人材を育成する。
2. ビジネスに関する専門的知識・技術を兼ね備えた人として、地域社会に貢献しながら、おかれた環境の中で輝ける人材を育成する。

2. 卒業認定・学位授与の方針 (DP)

総合ビジネス学科では、履修規定に即して必要な単位を修得し、同時に次の能力を身につけた者に対して「短期大学士」の学位を授与する。

1. ビジネスに関する知識・技術を有している
2. 情報活用能力を身につけている
3. 社会の変化に柔軟に対応できる
4. 社会人基礎力を身につけている

3. 教育課程編成・実施の方針 (CP)

総合ビジネス学科では、「心理・生活ファイナンスコース」(仮称)と「観光ビジネスコース」(仮称)を設置している。

本学科の教育課程は、共通科目、必修科目、コース科目、選択科目によって構成され、次のような方針に基づいて編成している。

1. 幅広い教養を修得させる
2. ビジネスに関する知識・技術を修得させる
3. 情報活用能力を修得させる
4. 社会人基礎力を修得させる

4. 入学者受け入れの方針 (AP)

総合ビジネス学科では、ビジネスに関する幅広い基礎知識や技能について意欲的に学び、協働して地域社会に貢献しながら成長していくこうとする強い志を持つ人を求める。

具体的には、次のような資質・能力のある人を求める。

1. 高校等までに学習した各教科の基礎知識に加え、教科以外の幅広い教養を身につけた人
2. ビジネスに関する知識や技術の修得に意欲のある人
3. 自らの置かれている状況を踏まえながら、自分の力で解決策を考えることのできる人
4. 地域社会に目を向けて、社会で実践する意欲のある人